

クローバー Clover

vol. 40

2016年1月発行
編集・発行
君津中央病院
☎0438(36)1071

<http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp>



写真提供：津田 一男さま(富津市在住)

理念

私たちは良質で安全な医療を提供し
地域の皆さまに親しまれ、
信頼される病院をめざします。



認定第JC295-3号
審査体制区分4(ver.1.0)
2014.8.23~2019.8.22

日本医療機能評価機構とは、市民が適切で質の高い医療を安心して享受できるように、医療機関の機能を学術的観点から評価する第三者機関です。

基本方針

- 1 接遇とサービスに心がけ、心が安らぐ癒しの環境を整えます。
- 2 高度で良質なわかりやすい医療を提供します。
- 3 包括医療を実践し、地域との連携を大切にします。
- 4 救命救急医療体制の確立と小児、周産期及び終末期医療の充実をめざします。
- 5 職員の教育・研修を推進し、自己研鑽に努めます。
- 6 病院で働く人が一体となり、経営の健全化と満足感のある職場をめざします。

目次

表紙《病院の風景》	1	CTC検査ができます！	5
病気のおはなし 三つ子の魂百まで	2	附属看護学校 [戴帽式について]	6
医務局 産婦人科の紹介	3	大佐和分院よりお知らせ	7
看護局 3階西病棟の紹介	4	地域で救急を受ける皆様へ	8

病気のおはなし 三つ子の魂百まで

「三つ子の魂百まで」とは

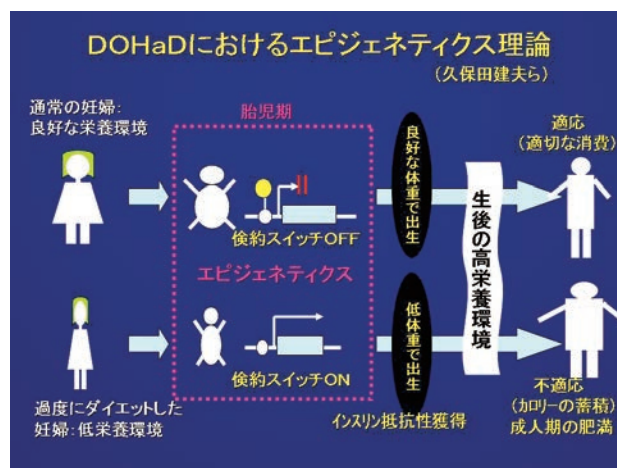
「三つ子の魂百まで」ということわざの意味は、人の性格や特性はその子が3歳になるまでに育った環境に由来する、という意味で、幼いころの経験から身についたことは、その人一生の人となりにも表れるということでもあります。また、10年ほど前に出された『育児室からの亡霊（ロビンカー＝モース著）』という本の中で、社会精神医学者でもある著者は、「ヒトは受胎後33か月の過ごし方(育てられ方)で脳シナプス構造が出来上がり、その時に異常な構造が構築されると生涯に渡り異常性格者や犯罪傾向のあるヒトとなる」と述べています。つまり、出生後どこか妊娠中の胎内環境も児の精神的構築に影響するということです。どちらも、周産期における母と子を取り巻く環境の重要性を示しています。



さて、少し具体的な病気の話をしてしましよう。DOHaD (Developmental Origin of Health and Disease) とは胎児期から乳幼児期の環境が成人病(という語を使用すると、かの日野原大先生に怒られそうですが敢えて使います)の発症要因になるという概念で、かつてBarkerが提唱したFOAD (Fetal Origins of Adult Disease) 仮説をさらに発展させたものです。

例えば、妊婦が過度なダイエットを行い、そのために胎児の出生体重が平均より大きく下回ってしまった場合など、右図に示すように胎児は少ない胎盤からの栄養を無駄なく吸収するようにDNA上の「検約スイッチ」がオンになります。そのスイッチは容易にオフにならないどころか、世代を超えてオンのまま受け継がれます(エピジェネティクス理論)。オンの状態で出生した児は

生後の高栄養環境に適応できず、耐糖能異常や脂質代謝異常となり、若年のうちからⅡ型糖尿病や心血管病変などの成人病になりやすいのです。成人領域でお馴染みの疾患も胎児から乳幼児までの過ごし方が発症要因になるのです。



妊婦や小さいお子さんを持つ母親を取り巻く現代の社会環境は決して良いとは言えません。公共の乗り物でのベビーカー問題など、皆が小さい児を社会の宝だと思えば発生すらしなはずです。皆かつては自分も子供だったことを忘れてしまったようです。子供たちがよりよく育つためには、一家庭だけの問題ではなく社会が取り組むべき事柄だと考えられます。ただ、一つだけ親にしかできないこともあります。それは、こどもが求めている時にはhug(抱きしめる)してあげることです。hugされ、背中をさすられることでこどもたちはいつでも帰れる場所がここにあることを理解します。それは、精神的な安寧・穏やかさに繋がります。さあ、お子さんを大いに抱きしめてあげてください。反抗期になり、「ウザい」と言われるまで。

(新生児科 大曾根 義輝)

医務局 産婦人科の紹介

■産婦人科とは

産婦人科の診療内容は、産科と婦人科の二つに大きく分けられます。対象の患者さまは、思春期から老年期までの幅広い世代の女性であり、対象となる臓器は、子宮、卵巣、卵管、膣、外陰です。(乳腺疾患も多くは女性の病気ですが、婦人科ではなく外科での診療となります。)

■産科について

当科での分娩件数は、平均で約420件/年です。当院は、この地域で唯一の地域周産期母子医療センターを設置しており、新生児科・小児外科と連携して、多くのハイリスク妊娠症例(切迫早産、多胎妊娠、胎児奇形、妊娠合併症など)に対応しています。また、総合病院の特長を活かし、糖尿病や高血圧、心疾患、消化器疾患、てんかんなどの合併症を有する妊婦さんに関しては、各々の診療科と連携を図り、周産期管理を行っています。母児ともに無事であることが強く期待され、それが当たり前のように考えられがちな妊娠・出産ではありますが、予期せぬ事態はどの妊婦さんにも起こりうることです。わたしたちは、妊娠中から出産を経て産褥期に至るまで、ひとりでも多くのお母さんと赤ちゃんが健やかであることを願い、日々診療にあたっています。



■婦人科について

婦人科診療では、腫瘍(良性・悪性)、生殖内分泌、性感染症、更年期障害、骨盤臓器脱など多岐に渡る疾患を取り扱っています。腫瘍に対する外科的治療では、従来の開腹手術に加え、近年腹腔鏡下手術にも積極的に取り組んでいます。また、悪性腫瘍に対しては、がんの種類やステージ(進行度)、患者さまの全身状態・合併症などに応じて、外科的治療のみならず、化学療法、

放射線療法あるいはその併用療法といった治療法を選択することもあります。最近テレビでもよく取りざたされていますが、がん治療においては、やはり早期発見・早期治療が最も重要な鍵となります。しかし、残念ながら進行癌の状態で見つかる症例も少なくありません。不正性器出血や下腹部膨満感などの症状があっても、「婦人科にはあまり行きたくない」「少量の出血だから大丈夫でしょう」「太ってきたのかしら」という気持ちから、受診のタイミングが遅くなってしまふことがあります。診察をして特に異常がないこともありますが、早めのうちに一度婦人科を受診していただくことをお勧めします。また、そのような症状がない場合でも、一年に一回の婦人科がん検診(主に子宮頸癌の検診です)は、欠かさず受診するようにしましょう。



(産婦人科 新井 未央)



産婦人科スタッフ

看護局 3階西病棟の紹介

■当病棟はHCU(準集中治療室)16床と救急外来7床、ドクターヘリと3つの単位で構成されています。現在32名の看護師が在籍しており、そのうちフライトナースは8名です。フライトドクターは4名おり、日々刻を争う重症な患者様を救命するために共に救急現場に向かい、医療活動と医療機関への搬送などを行っています。



ドクターヘリ

HCUでは主に夜間帯の緊急入院患者様や、ICU(集中治療室)に入院するほどではない重症患者様を受け入れています。他部署とは違い、外来から病棟へ継続して急性期の患者様に関わる事ができるのも当病棟の特徴です。急性期のみの短い時間の関わりになるので当病棟から退院となる患者様はあまりいませんが、時々元気になった患者様が顔を見せに来て下さることもあり、とても励みになっています。

救急医療を担う病棟として安全で満足度の高い治療と手厚い看護の提供を目指し、スタッフ一丸となって取り組んでいます。

救急外来は、年齢や病態の様々なあらゆる領域の患者様が24時間、365日来院されます。複数の患者様が同時に来院されることも多いため、3年前からは「緊急度判定システム」を導入し、患者様からお話を伺い、症状や既往歴などから緊急度を判断し、外来の待合で安全に診療を



救急外来での問診

待てるように対応しています。来院の時間に関係なく診察の順番が前後する事がありますが、患者様にもご理解いただき診療がスムーズに流れています。そしてスタッフ全体に対する継続的な勉強会と、医師を交えての検証会を重ね、正確性を高めるべく取り組みも行っていきます。

また、当院は災害拠点病院としての役割があります。災害発生時には当病棟は率先して災害医療にあたらなくてはなりません。有事に備え研修への参加・開催訓練を救急認定看護師が中心となり実施しています。最近では9月1日の防災の日に、内閣府主催の大規模地震時医療活動訓練を実施しました。また9月の台風18号通過に伴う茨城県の豪雨被害では千葉県災害対策本部に入り、近隣県としての支援協力を行ったほか、DMAT(災害派遣チーム)を派遣し、ドクターヘリでの患者搬送支援や被災病院からの患者転院搬送などを行いました。

訓練の様子



当病棟の多くのスタッフが自主的に救急領域の研修に参加し、知識と看護実践能力の向上につとめています。今後も患者様の安全につなげていけるようがんばります。

(3階西病棟 三平 清美)

CTC検査ができます！

CTC(CT colonography)は、X線CTを用いてあたかも大腸内視鏡で大腸内を覗いたような画像を提供できる検査です。

CTC検査を受けるには、前日の朝から検査食を食べ、下剤・造影剤(これがけっこう苦い)を飲みます。検査当日は、炭酸ガスを細いチューブを介して肛門から注入して、大腸を膨らませた状態でうつ伏せと仰向けの体勢にてCT検査をします。チューブは肛門から数cm挿入します。CT検査は15分程です。痛みはほとんどありません。

CTCは、大腸組織の採取ができないため、病変を指摘された場合は大腸内視鏡が必要になります。また、5mm以下のポリープ様病変や隆起のない平坦な病変の検出能は、大腸内視鏡検査に比べて劣るとされています。X線を利用しているため妊娠の可能性がある方は検査を受けられません。

(放射線技術科 山本 博教)



Information

紹介患者さまを優先的に診察しております

当院は、君津保健医療圏内で高度急性期医療を担う唯一の医療機関として、より病状の重い患者様に専門的かつ高度な医療を提供するため、地域の「かかりつけ医(医院・診療所等)」との地域医療連携を推進しています。

このため、紹介状を持たずに来院された患者様につきましては、当日の診療状況により診察できない場合がございます。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

君津中央病院長

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に係る資金不足比率の公表について

平成27年10月13日に開催された平成27年9月君津中央病院企業団議会定例会において報告しましたので、下記のとおり公表いたします。

会計名	資金不足額(千円)	資金不足比率(%)	備考
病院事業会計	— (資金不足額なし)	— (資金不足比率なし)	

〈情報公開制度の実施状況の公表〉

企業団が保有する行政文書の開示等の実施状況
平成26年度

開示請求	開示決定	部分開示決定	不開示決定
1件	1件	0件	0件

〈個人情報保護制度の運用状況の公表〉

企業団が保有する個人情報の開示等の運用状況
平成26年度

開示請求	開示決定	部分開示決定	不開示決定
58件	58件	0件	0件

君津中央病院附属看護学校

看護学校では、10月23日に戴帽式がおこなわれました。戴帽式とは、看護師を目指す学生一人ひとりにナースキャップを与え、看護という職業に対する意識を高め、またその責任の重さを自覚させるための儀式です。

看護師の象徴であるナースキャップが1人ひとりに授与されました。本年度は、第42回生(男子4名、女子55名)が戴帽を受け、看護師を志す決意を新たにしました。



入学式から半年経った今、戴帽式を迎える事ができ、大変嬉しく思います。

戴帽式の中で会場を見渡した時、自分はこんなにも多くの方々に支えられているのかと思いました。そして、私は自分の為ではなく、今まで自分を支えてくれた方々へ恩返しする為にも、必ず立派な看護師になろうと思いました。

また、42回生の仲間と共に誓った言葉を胸に、これからも自分の思い描く理想の看護師になれるよう、より一層努力していこうと思いました。
(1学年 H・K)

入学してから、看護とは何かから始まり、多くのことを学んできました。私にとっては、とても長い道のりで、仲間と支え合い、やっとこの日を迎えることができ、夢に一歩近づけたことへの嬉しさと希望に満ち溢れています。戴いた帽子の重さに専門職業人としての心構えや責任感を自覚し、決意を新たにすることができました。

ナイチンゲールのように病む人の心の灯りとなれるよう、優しく誠実な看護師になりたいと思いました。この気持ち、皆で誓った言葉を忘れることなく、日々努めていきたいと思いました。

(1学年 N・H)



大佐和分院よりお知らせ

人間ドック受付中
TEL 0439-65-1251

大佐和分院 訪問看護係の紹介

大佐和分院がある富津市は、高齢化率が32.3%と高く、医療介護予測指数(2010年=100)は、2015年に医療:107介護:115、2020年には医療:111介護:129、2025年には医療:112介護:146と医療と介護のニーズは高くなる一方と予測されています。

訪問看護は、医療保険にも介護保険にも対応できる唯一の在宅サービスです。当院では、小児と呼吸機器を装着した患者さまは対象外ですが、大佐和分院のかかりつけの患者さまである事が条件で訪問看護を行っております。



訪問看護の様子

脳血管疾患の後遺症、骨折後の寝たきり、パーキンソン症候群などの神経疾患の方の状態管理、床ずれ処置、糖尿病のインスリン管理、排尿障害がある方の尿道カテーテル(おしっこを出す管)の交換、癌終末期の方の看取り支援など、様々な状態の患者さまのところへ伺わせて頂いています。

訪問看護係スタッフ



訪問看護係では、ご家族の不安が少しでも軽減できるようにお手伝いさせて頂きたいと思っています。分院にかかりつけの患者さまで、在宅看護についてお困りの方は、外来受診時やご自宅への退院が決まった時など医師や看護師にご相談下さい。直接訪問看護室へのご相談に来て頂いても結構です。

一生懸命関わらせて頂きますのでよろしくお願い致します(* ^ = ^ *)

(訪問看護係 須藤 淳子)

外来診察担当医表

(平成28年1月1日～)

診察室	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		備考
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科 小児科	1	村山			村山		村山				*村山医師 (旧姓 山本医師)
	2	田中		田中	三浦		田中		田中		
	3			北湯口	北湯口		北湯口 (桐谷)	(毎月最終 木曜日は 桐谷)	北湯口		
	5	安達			安達				安達		
循環器内科		山本・松戸・ 関根(交替制)									
神経内科	1			藤沼							
外科	5						朱				
整形外科	5			保住							
皮膚科	5				竹下						
泌尿器科				金坂							
眼科		佐々木 佐々木	佐々木		佐々木 佐々木	佐々木	佐々木		佐々木		
人間ドック					田中				山倉		

受付時間
午前 8:00~11:30
午後 12:00~15:00

診察開始時間
午前 9:00~
午後 13:30~ (皮膚科 14:00~)

国保直営君津中央病院大佐和分院
富津市千種新田710番地
TEL 0439-65-1251

君津中央病院広報誌クローバーでは、表紙写真募集について病院を利用する皆様の視点から撮影した、君津中央病院の写真を募集しています。応募の方法は、病院ウェブサイトより

[ホーム](#) ▶ [広報誌「クローバー」](#) ▶ [クローバー表紙写真の募集](#)

をご覧ください。



地域で救急診療を受ける皆様へ

君津保健医療圏(木更津市・君津市・富津市・袖ヶ浦市)での救急医療体制は三段式となっております。
平日は、まず「**かかりつけ医**」の受診をお願いいたします。



(君津木更津医師会ホームページより引用改変)

時間外選定療養費のご負担について

君津中央病院の救急外来では、緊急性が高く重症の患者さまを24時間体制で受入れておりますが、緊急を要しない患者さまの増加により、医師の負担が大きくなっております。

とくに患者数の多い小児科については、約9割が入院を必要としない患者さまの診療となっており、緊急性の高い患者さまの診療に支障をきたしております。また、小児科医師の負担も増加しており、本来の救急医療機関として小児救急の機能を維持していくことが大変困難な状況となっております。

つきましては、緊急性のない軽症の小児の患者さまが救急外来を受診された場合、通常の医療費に加え、時間外選定療養費として平成27年10月1日より自費で5,400円(税込み)をご負担いただきます。

小児救急医療の継続のためにご理解くださるようお願いいたします。

(君津中央病院長)